



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せください。

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

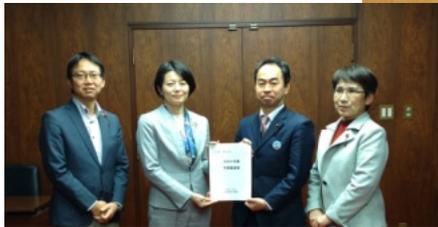
2024年



当選後議員記章
を受け取り



しながわ平和のための
戦争展にて



森澤区長に予算要望を提出



議員研修
で試乗



田村智子、山添拓両参院議員とともに
リニア問題で国交省と交渉。



小池晃参院議員と品川フリーランスの会の止めるぞインボイス集会
ライブ配信に同席。

平和・くらし 希望ある政治へ

新年が始まりました。昨年は皆さんにとってどんな1年だったでしょうか。4月には2度の区長選から続く区議選がありました。夏は猛暑が続く、秋にはガザの人的危機が発生。物価高騰が続く、不安を抱える日々が続きました。自民党の裏金疑惑も底なしです。

その中で、共産党区議団が求めてきた18歳まで医療費無料化、学校給食費無償化、高齢者の補聴器補助制度がスタートしています。声を上げれば政治は変えられます。

野党共闘も選挙で力を発揮し、選挙区で自・公に勝ってきました。共闘の再構築も始まっています。引き続き区民の声を届け、安心して生活できるよう、新年が希望ある年になるよう力を尽くします。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、38歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。



2023年重大ニュース



1 ガザでのジェノサイドをやめよ

10月から始まったパレスチナ・ガザ地区での戦争。イスラエルによる攻撃で死者は約1.9万人に。ジェノサイド（大量虐殺）をやめよと日本、世界で抗議の声が。品川区議会でも共産党の提案で「ガザ地区の即時停戦を求める決議」を全会一致で可決。国連総会でも「人道的休戦を求める決議」に153カ国が賛成。日本も賛成。世論が動かしています。

2 G7広島サミットで核抑止論を肯定

5月にG7広島サミット開催。岸田首相のリードで核の使用で相手を脅す核抑止論を肯定。しかし、被爆者の声を受け原爆の日には各首長は「抑止論から脱却を」と政府に核兵器禁止条約への参加を要請。11月締約国会議で、被爆者救済の議論スタート。私は「非核平和都市品川宣言を活かして核廃絶を」と区議会で質問。



3 政治資金パーティー裏金疑惑

自民党の主要派閥全てで裏金疑惑が浮上。安倍派5億円、二階派1億円以上との報道。官房長官ら4人と党三役が事実上の更迭。住民が物価高騰で苦しんでいる時に組織的に裏金づくりをしていたことに。金権腐敗の温床であるパーティー券含む企業・団体献金は全面的に禁止を。地方自治体でも小選挙区単位でパーティーをしているとの報道も。

4 ジャニーズ性加害。ジェンダー平等へ

ジャニー社長から所属タレントへの性加害が明らかになり、事務所は解体に。子どもへの性加害を許さない社会を。区ではパートナーシップ制度を活用しLGBTカップルを承認。ジェンダー平等条例の策定中。世界125位のジェンダー後進国からの脱却を。



5 区立学校で「いじめ重大事態」

昨年、法施行から初めて保護者からの指摘で「いじめ重大事態」に認定。報告書では「解決すべき当事者意識がない」など区教育委員会の姿勢が根本から問われています。その後も重大事態は6件に。様々な要因から不登校も650人に増加。子どもたちが安心して通える学校を。

6 マイナンバーカードトラブル、健康保険証廃止

5月、他人情報が紐づけされる「誤登録」発覚。その後も保険資格を確認できないなどトラブルが相次ぐ。その下で来秋に現在の健康保険証廃止が予定されています。医療現場からも存続を求める声が広がり、区議会にも東京都保険医協会が請願提出。共産党は賛成。

7 記録的猛暑、気候危機打開へ

今夏、東京で猛暑日が22日で過去最多。真夏日が64日間連続で過去最長を記録。スーパー台風も相次ぎ、気候変動を実感。省エネと再エネの普及で気候危機打開を。最悪の環境破壊である原発から脱却を。



8 STOP!インボイス署名過去最多56万筆

フリーランスの会が呼び掛けたインボイス導入中止を求める署名はネットで過去最多の56万筆に。物価高騰の中の増税で暮らしが追い詰められています。品川区議会にも中止を求める陳情が出され、共産党は賛成。



9 子ども医療費・学校給食費無償化

4月から共産党が求め続けた18歳までの医療費と小中学校の給食費が無償化に。補正予算で対象拡大も。残された私立も対象へ。

10 羽田新ルート区民アンケート・直下で被害

8・9月で全区民アンケートを実施。ルート直下で6割の方が影響があると回答。「騒音」や「落下物など安全性への不安」が上位に。